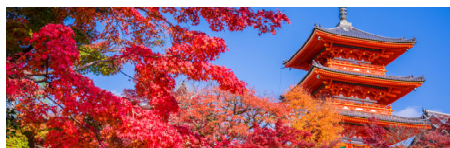


RCA便り



発行：2021年10月
編集：RCA 広報委員会
RCA 事務局：812-8307

YO KO HA MA
緑園都市
コミュニティ協会

Index	理事長挨拶	1頁
	住まいのまちなみコンクール表彰式	1～2頁
	緑園都市緑化推進クラブ	2頁
	RCA 国際交流委員会、ラドバーン情報	3頁
	RCA 防犯カメラの現状	4～5頁
	駅前活性化プロジェクト活動報告	5頁
	緑園花と緑の会の活動の振り返り	6頁
	四季の径の植栽管理、ハマロード・サポーター	7頁
イベント案内	8頁	

☆☆☆ コロナ禍における RCA 活動のこれから☆☆☆

緑園都市コミュニティ協会理事長：見瀬 賢悟

会員の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素より RCA 活動に対して多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症予防に関して、現在、政府による緊急事態宣言が繰り返し発令され、終息がいつになるのか見当もつかない状況です。そのため、緑園における我々 RCA の活動も、感染拡大防止対策を十分に行いつつ進めていくことが求められており、一部の活動の実施に当たっては、いわゆる三密を避けるとともにマスクの着用や手洗い・消毒の徹底など皆様に多大なるお気遣いをお願いしております。その中で RCA としましては、あらゆる工夫等を動員し、平時における実施にできるだけ近いものを実現できるよう努力をしております。

ところで、皆様もお気づきでしょうが、緑園の街でトンボを見かけなくなってしばらくたちます。これには地球温暖化の影響等様々の要素が関連しているのかもしれませんが、10年ほど前には四季の径を歩いていても当たり前のように見かけたもので、環境のバロメーターにもなり得るトンボが激減していることには、少々不安も感じられ、また何か淋しい気がしております。



既に皆様にご報告致しましたように、RCA は「住まいのまちなみコンクール」に応募した結果、「住まいのまちなみ賞」を受賞し、今後緑園の住環境の整備に対して、3年間にわたり支援金を住宅生産振興財団から頂けることになりました。この支援金を活用し、RCA は街の諸団体と協力して緑園の街の住環境の改善に取り組み、より一層の人にやさしい持続性のある街の実現を図ってゆきたいと考えております。また、それによってきっと近い将来トンボをこの緑園で見かけることができるようになるものと、私は確信しています。

私は、今後、これからの RCA の活動に関して、緑園における現状のコロナ禍対応とのバランスを図りつつ積極的に進めて参りたいと考えております。皆様のご参画を期待するとともに、引き続きご支援ご協力をお願い申し上げます。

以上

☆☆☆ 住まいのまちなみコンクール表彰式が開催されました ☆☆☆

RCA は 2020 年度「第 16 回住まいのまちなみコンクール」に応募し、「住まいのまちなみ賞」を受賞しました。7 月 2 日にコロナ対策のためオンラインで表彰式が開催され、RCA からは理事長、事務局長等 3 名が出席しました。

以下に表彰式の次第を転載させていただきました。

- 主催者挨拶 (財) 住宅生産振興財団専務理事：釜谷智弘様
- 来賓・国土交通省挨拶 国土交通省：住宅局 市街地建築課長
- 審査委員長挨拶 住まいのまちなみコンクール審査委員長：大月敏雄先生
- 表彰状授与の報告 (財) 住宅生産振興財団 事業部部長：遠藤恒様
- 審査講評 住まいのまちなみコンクール審査委員長：大月敏雄先生

表彰式に続き、第 12 回「すまいのまちなみネットワーク」総会、講演会が開催されました。受賞団体は「すまいのまちなみネットワーク」の会員として活動を行います。講演会のタイトル、要旨は以下のとおりです。



(1) 「来たるべき ”まちのリフォーム時代” について議論を始めませんか」

住まいのまちなみコンクール前委員長藤本昌也先生（建築家）

超人口減少化が進む中、日本のまちの多くは本格的な“まちのリフォーム時代”を迎えようとしています。この時代状況にどう向き合い、どう対応すれば良いのか。15年の長きにわたる当コンクールの活動成果に多くを学ばせていただいた私は、その貴重な知見を踏まえ、上記の問いかけに、空間論の視点から今の思いを述べさせていただきます。

(2) 「持続力あるまちにつくりかえること」

住まいのまちなみコンクール委員長大月敏雄先生（東京大学教授）

まちコンが創設されたのは17年前。リーマンショックも東日本大震災も起きていなかった。今、新型コロナウイルスという、人類にとって古くて新しい課題が、町や暮らしのあり方に再考を迫りつつある。まちコンのありようも、居住地をめぐる様々な課題を乗り越えることと、町なみの維持の調和にシフトしつつあるように感じている。

上記の講演のように、緑園地域も分譲開始から30年以上が経過し、同様の課題があると感じています。また、萌文社から2019年に発行された“住宅の世代間循環システム—明日の社会経済への提案—”という書籍があります。本の中では同様の課題の分析や取り組み方も提唱されています。RCAでは受賞をきっかけに、このような考え方を検討し、あらためて街作り組織としての今後の活動に反映したいと考えています。なお、会議、総会の様子は“住宅生産振興財団”発行の「家とまちなみ」10月号に掲載される予定です。

☆☆☆ 「緑園都市緑化推進クラブ」の活動がいよいよスタート ☆☆☆

横浜市の「地域緑のまちづくり事業」に採択された「緑園都市四季の径周辺緑化改善計画」が4月より動き始めました。

本計画は「四季の径」を中心とした緑園3丁目、4丁目、6丁目及び来年4月に開校予定の緑園義務教育学校が含まれる5丁目の一部が対象範囲です。緑化整備とコミュニティの活性化が目的で、合わせて緑化維持・管理活動、植栽講習会、植栽ガイドツアーや広報誌の発行等を予定しています。緑化整備の中心となる民有地緑化は、初年度は駅に近い部分から着手し、サン・ステージ西の街の管理組合総会決議を得て、四季の径に面したセントラルフィットネスのプールエリア廻り、西の街ホール入口脇の植栽帯および四季の径トンネル手前擁壁の緑化を行うことになりました。また、3丁目、6丁目の自治会の協力を得て、戸建てのお宅の道行く人から見える部分の緑化整備を呼びかけました。さらに、公有地である四季の径の緑化は、先ず泉土木事務所から占用許可を得て、相鉄線が地下に潜る付近から四季の径トンネル手前までの4丁目側植栽帯約100メートル部分を行うことを計画しています。

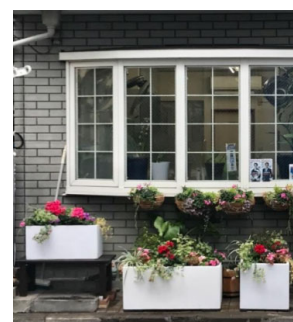
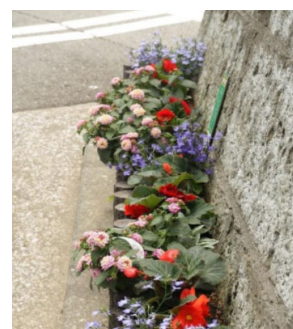
「緑園都市緑化推進クラブ」は、これから3年間の活動を緑化に関心をお持ちの多くの皆様とともに進めていくため、随時会員を募集しておりますので奮ってご参加ください。

緑園都市緑化推進クラブの計画は、以下の横浜市のHPからダウンロード可能です。

- 地域緑化計画・活動状況（緑園都市地区）
- https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/midori_up/3ryokuka/chikimidori/ryokuka/ryokuentoshi.htm

連絡先は以下で、右のQRコードでクラブ宛メールが立ち上がります。

- メールアドレス：ryokka.shiki@gmail.com
- 電話：080-6602-5358（代表 山中）



☆☆☆ RCA 国際交流委員会より — 意見募集 ☆☆☆

RCAは、1993年3月に緑園地区の住宅開発のモデルになった街づくりで世界的に有名な米国ニュージャージー州の「ラドバーン協会」と姉妹住宅地提携を結んでいます。季節毎にメール交換や地区の町並画像の送付及び緑園東小学校児童とラドバーン小学校児童の文通支援等を行なっています。以下が直近の交流情報です。

~~~~~ ラドバーンとの交流情報 ~~~~~

8月末アメリカ南部に上陸したハリケーン IDA が進路をニューヨークおよびニュージャージー州に向かい被害が出ているというニュースがあったので早速、姉妹住宅地ラドバーンへお見舞いのメールを送ったところ、9月3日付けのラドバーン協会 Art Murray 理事長からの連絡によると一部の地域では洪水の被害があるが関係者は安全だとのことと安堵しました。また、緑園東小学校との交流があるラドバーン小学校 Jill Lindsay 校長先生によると一部の学校は水害を受けたようで、道路は危険な状態であったそうです。ラドバーン小学校も9月9日の学校の始まりが翌日に延期されたとのことでした。そして交流の面では、緑園東小学校から郵送した生徒の手紙が入った CD-R に対する返事を送るとのことでした。

~~~~~

コロナ禍のため休止中ですが、長年に亘り各国の領事館等の職員や外国人留学生等を招聘し各国の自然・歴史・文化等を紹介するトークサロンや、毎年12月には留学生等と住民との交流のためにイヤーエンドパーティを開催してきました。残念ながら、国際交流委員会の長年にわたる活動が、住民の方にあまり知られていないことから、今後活動をより活性化するために、住民の皆様からの意見を募集することと致しました。どんな活動なのかもっと知りたい、こんなことをやってみたい、こうした方が良いのでは...など様々な声をお聞かせ頂きたく、ご協力よろしくお願ひいたします。

- RCA 事務局宛メール : r-c-a@22.catv-yokohama.ne.jp
- RCA 事務局電話番号 : 812-8307

☆☆☆ ラドバーンの補足情報 ☆☆☆

ラドバーンは、ニューヨークの郊外約20キロのニュージャージー州・フェアローンに位置し、1929年に「自動車時代の理想都市計画地」として開発された町です。2005年には米国の歴史的ランドマークに指定されました。

当時としては画期的だった「歩車分離」を採用し、公共交通から徒歩圏内で、歩車道を完全に分離した「スーパーブロック」方式、歩行者が安全な袋小路「クルドサック」による通過交通の排除などが採用されています。今でも日本から多くの行政担当者や都市計画担当者の視察が絶えない住宅地（聖地）とのこと。日本のニュータウン開発にも大きな影響を与え、緑園都市も以下のラドバーン方式を取り入れて開発されました。

町は HOA(ホームオーナーズ・アソシエーション)としてのラドバーン協会(マンション管理組合のようなもの)、入居時に契約が必要な CC&S's (Covenants, Conditions & Restrictions: 厳しい街並み保全ルール、管理規約のような物)さらに一戸当たり平均すると年間約24万円の共益費で管理されているとの事。日本でいえば、プール、公園などを共用施設とした一戸建て&アパートの複合団地管理組合と考えることができます。また、「ラドバーン方式」は住宅用語にもなっているとの事。(以下住宅用語辞典 <https://www.livingnow.co.jp/glossary/ra/>より転載)

ラドバーン方式は街づくりの手法のひとつで、住宅地内における歩行者と自動車のアクセスを完全に分けた歩車分離型の代表的な考え方。車道をクルドサック(袋小路)にして外部からの通過交通を抑制し、人が各住戸から学校・公園・商店などへ行く場合は緑地のある歩行者専用道路を通る。交通安全対策と緑化スペースの確保を両立。

四季の径、トンネル、クルドサックなど、まさにラドバーンを模した街づくりになっています。

- ラドバーンアソシエーション : <https://www.radburn.org/>

☆☆☆ RCA 防犯カメラの現状と今後の展開について ☆☆☆

RCAでは安全安心な街づくりの手段として、コンフォート24との連携、連合自治会との青パト協業に加え、防犯カメラの設置を推進しています。以下に導入までの経緯、概要と今後の方針を整理しました。



■ 過去の経緯 (1) 2011～2015年

当時はまだ防犯カメラの設置も少ないため有用性の理解が進まず、防犯カメラを不安視する意見が多くみられました。先進事例を調査し、①防犯カメラシステム構成、②画像伝送方式と費用対効果、③具体的な設置方法、等の課題を洗い出しました。住民アンケート結果や泉警察のアドバイスから、設置場所と優先度を絞りこみましたが、緑園地域は電線の地中化が進んで電柱が少なく、防犯カメラの設置場所に大きな制約があります。横浜市は防犯カメラ設置を推進しているものの、設置が容易な横浜市所有の街路灯への防犯カメラ設置を認めず、NTTや東電の電柱を借りる事という方針を出していて、設置場所の選定が難航しました。

■ 過去の経緯 (2) 2015～2020年

住民の不安解消のため、まず防犯カメラ等運用細則を作成しました。システム構成も見積り結果から絞り込みました。第1優先の緑園都市駅への防犯カメラ設置は、相模鉄道のご協力で駅の東西に機材設置場所を確保いただけました。2015年のRCA総会で決議後設置が完了しました。次年度から1丁目遊水池、四季の径へのカメラ設置を行い現在に至ります。



■ 導入経緯

年	月	概要
2011年		防犯カメラ検討開始。現状把握、他地区の事例調査、管理・運用方法検討
2012年		防犯カメラ設置案作成(システム構成、管理運用体制、防犯カメラ運用細則等) 全自治会アンケート集計(駅周辺、公園が上位) 他地区防犯カメラ見学実施調査
2013年		防犯カメラ具体化(設置場所、電源確保、画像伝送方式などの調査開始) 概算見積りと画像伝送方式の明確化(有線、無線等)
2014年		画像伝送方式検討：光回線や無線での画像伝送をテストし、NTT光回線に決定。 相鉄グループの協力で駅構内のカメラ設置承認(鉄道施設のため特別の配慮が必要だった)
2015年	5月	総代会で緑園都市駅への防犯カメラ設置承認 ※防犯カメラ等運用細則も承認
	7月	駅近隣の住宅への防犯カメラ設置の事前説明を実施
	10月	RCAが自主防犯団体 神奈川あんぜんあんしんネットワーク、安全安心まちづくり団体に登録 神奈川県安全・安心まちづくり団体事業の防犯カメラ設置助成金交付決定
	12月	緑園都市駅東西の防犯カメラ設置完了・運用開始(第一弾)
2016年	1月	相鉄企業と防犯カメラ保守契約締結(緑園都市駅の設置スペース使用料、電気代等含む)
	5月	総代会で四季の径防犯カメラ設置、1丁目遊水池防犯カメラ設置決議
	6月～	横浜市の防犯カメラ補助金を検討。街灯への取り付けが認められず断念。代案として1丁目遊水池はYCVのCATV配線ポール、四季の径トンネルは西の街の敷地内へ設置検討。
	12月	防犯設備士資格保持者育成(RCA理事で有資格者を確保)
2017年	5月	総代会で第二弾として四季の径歩道トンネル、第三弾として1丁目遊水池地へのカメラ設置承認
	5月	サン・ステージ西の街総会でRCA防犯カメラ設置(設置スペース等の提供)の決裁
	7月	四季の径、1丁目遊水池防犯カメラ設置完了・運用開始

■ 防犯カメラ設置に当たり締結した主な契約

緑園都市駅防犯カメラ設置	RCA/相鉄企業/相模鉄道で契約締結（設置場所貸借費用、電気代等）
1丁目遊水池防犯カメラ設置	RCA/YCV/相鉄不動産で借柱等に関する契約締結
四季の径防犯カメラ設置	RCA/サン・ステージ緑園都市西の街管理組合と覚書き締結(場所、電気代等)
防犯カメラの定期保守等	相鉄企業(コンフォート24)と保守契約締結、NTTと法人向けVPN契約締結

■ 設置システム概要

防犯カメラ	高解像度ネットワークデジタル防犯カメラ
データ転送方式	NTT 光回線でVPNで暗号化したデータを転送(各カメラ～RCA事務所間)
画像サーバ	RCA事務所にHDDレコーダー設置。HDDはRAID多重化で信頼性確保
画像蓄積方法	約2週間分の画像を保持。事件発生からさかのぼって調査可能とする

RCA事務所には画像保存用のHDDレコーダー等が設置されています。防犯カメラシステムの稼働状況を定期的に確認する場合や保守、警察からの閲覧要請以外の時間はモニターを消し、関係者以外の画像閲覧は出来ません。

■ 今後の対応方針など

これまで、警察から事件調査で画像データの提供依頼がありました。防犯カメラ等運用細則に従って書面を交わした上で調査に協力し、防犯カメラが実際の事件解決に役立っています。しかし、最初に設置した防犯カメラは交換時期を迎えつつあります。今後、防犯設備士の知見も借りながら、本格的に入れ替えの検討を行います。最新機器の調査(ソーラー無線ネットワーク対応カメラ等)、住民要望の確認の上で設置場所の追加、費用の平準化のためのリース活用などを検討予定です。運用費用は設置、保守管理、更新費用ともRCA会費が原資です。初回設置時は神奈川県補助金を利用したものの、再申請は出来ないため、慎重に検討を進めます。現在RCA会員でない方に対してもルール内で防犯カメラでの事件調査に協力していますが、公平を期す点でRCA会費相当の事務手数料をいただく事も検討課題の一つと認識しています。防犯カメラに関するご要望を是非RCA事務局までお寄せください。

- RCA事務局宛メール : r-c-a@22.catv-yokohama.ne.jp
- (参考) 防犯設備士 HP : https://www.ssaj.or.jp/security_officer/index.html

☆☆☆ 駅前活性化プロジェクト活動報告 ☆☆☆

ここ最近の緑園都市駅周辺でお気づきの点はありませんか。駅の東西花壇が整備され、いつも花が咲いています。これはRCA緑化推進委員会「緑園花と緑の会」の日頃の活動の成果です（詳細は次ページを参照ください）。

郵便局前の歩道もちょっと広くなりました。朝夕の通勤通学時間帯の混雑緩和に多少なりともお役に立っていると思います。これも昨年度RCAと連合自治会との連携による横浜市との調整の成果です。

コロナ禍で緑園の各店舗も苦しい状況かと思えます。そんな中フェリス女学院大学のまちづくり授業に参画し、駅周辺店舗の活性化に向け今後学生街としての色も付けようと、学生提案をお店に繋いで今も学生とお店が連携した活動を継続中です。

そういえば最近駅周辺のお店の閉店が目立ちます。ローゼン前広場をもっと活気ある集いと憩の場にできないか。夜になると歩道がちょっと暗いという声もあります。今年度はこういった気づきにも取り組んでいます。今後地域住民各層の皆様のご意見や学生の提案をいただき、相鉄グループをはじめ関係組織等との相談調整等、駅前活性化に向けて地道に取り組み、ひいては緑園全体のブランド維持向上と活性化につなげていければと考えています。

RCAの「駅前活性化プロジェクト」に、引き続きご理解とご協力よろしくお願いいたします。

☆☆☆ 「緑園花と緑の会」活動1年を振り返って ☆☆☆

～<<RCAは緑園都市駅前活性化プロジェクト活動により駅周辺の花づくりを推進中です>>～

RCA 緑化推進委員会・緑園花と緑の会

当会はRCA緑化推進委員会が中心となり、緑園地域住民有志で構成し現在会員17名で活動しています。昨年の7月に発足し毎月1回緑園都市駅周辺の花壇の管理・プランターの管理・ロータリーの植栽柵の整備等を定例共同作業日として活動してまいりました、発足後1年が経過いたしましたので主な活動実績につき以下ご報告致します。



(1) 緑園都市駅東口花壇づくり・整備

「緑園花と緑の会」が発足後最初に取り組んだ活動は緑園都市駅東口の空き地に、相鉄の協力を頂き、RCAプランターを活用して花壇(写真)を作り、春と秋の2回植え替えを行い駅前活性化に取り組んでいます。



(2) 緑園都市駅西口花壇づくり・整備

東口花壇に続き西口の駅前の改善に取り組みました。当初植栽の手入れがなく又雑草が繁茂する状態でしたが空きスペースの活用を相鉄に申し入れ、花壇として倉庫入り口通路の設置等条件に11月に完成しました。



(3) 駅東口・西口植栽柵の整備

緑園都市駅東口に11ヶ所、西口9ヶ所の植栽柵があり高木やツツジの植え込み等があるが東口は春と秋に剪定作業、西口の2ヶ所の植栽柵に玉龍(龍ひげ)を植え込み荒地の改善を図りました。



(4) 駅東口・西口プランターの管理

駅周辺には従来17個のRCAプランターがあり、春・秋の植え替えを行っています。プランターも30年以上経ち、老朽化が著しく新しい物に交換しました。又会員で「水やり当番」を決め月・水・金交代で実施しています。



(5) 道路脇植栽の雑草駆除

緑園都市駅の入口道路際の植栽柵にはシャリンバイが植えられていますが、毎年1m以上のカヤの雑草に覆われて見苦しい状態でした。春から毎月カヤの撲滅に取り組み写真のような状態に改善されました。

(6) 落ち葉清掃等




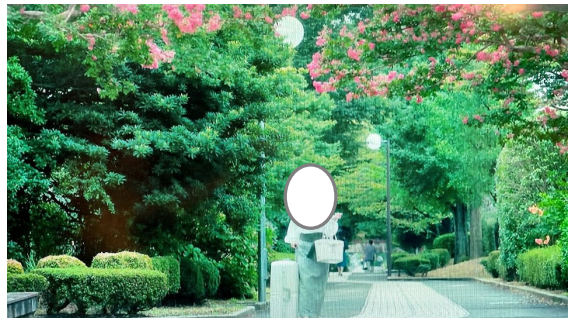
緑園都市駅前の植栽柵にはクス・ケヤキ・イチョウ・ヤマモモ等があり一年中落ち葉が通路を汚していますので、日頃水やり時等に清掃を行い美化に努めています。又ムクドリ糞対策及び高木の剪定が今後の課題で相鉄と意見交換の場で検討してまいります。



☆☆☆ 四季の径の植栽管理について ☆☆☆

環境整備委員会の活動報告

四季の径は緑園都市のシンボルとして親しまれていますが、誰がどのように管理をしているかご存じでしょうか？
 四季の径は緑園3丁目と6丁目に属している「歩行者専用道路」の扱いです。区画整理後の街づくりで相鉄が整備した後、横浜市に移管されました。泉区土木事務所は年2回(6月・10月)、RCAが年1回(12月：年末一斉清掃の前)に除草を実施してきました。しかし、夏場に雑草が繁茂する為、今回は初めて8月末に実施しました。写真の通りタイムリーな除草作業となり、効果が大きい事が分かりました。来年以降も泉土木と時期を調整して実施します。

四季の径：6丁目の笹(刈り込み前)	四季の径：6丁目の笹(刈り込み後)
	
<p>刈り込み後、きれいになった四季の径</p>	<p>刈り込み直後に某ドラマで撮影・放映されました！</p>
	

☆☆☆ 緑園地区6番目のハマロード・サポーターが発足 ☆☆☆

緑園都市ではすでに各丁目でもハマロード・サポーターによる植栽維持活動が進められていますが、緑園4丁目西の有志を中心に緑園地区で6番目のハマロード・サポーターが発足しました。

- 団体名称 : 「四季の径 冬・並木」、四丁目西自治会と「緑園都市緑化推進クラブ」中心の団体
- 団体登録日 : 2021年9月1日
- 登録人数 : 22名
- 活動エリア : 四季の径トンネルから3丁目方面の100m、近く駅までの300mを追加申請予定

RCAの支援する「緑園都市緑化推進クラブ」を中心に緑化を進め、ハマロード・サポーターで維持管理を協業して実施する体制です。ご存じの事とは思いますが、ハマロード・サポーターは以下のようなものです。

- ① 横浜市の認可を受けて覚え書きを締結した10名以上の団体。活動計画書を土木事務所に提出する。
- ② 泉土木が全般的に行う維持管理の一部を協業して実施する事で、地域性や独自性を取入れた維持管理を行う
- ③ 活動場所は、参加団体が任意に選定した道路で、土木事務所長の承認を得た概ね100m以上の一定の区域参考まで

☆☆☆☆ イベント情報 ☆☆☆☆

◆緑園オープンテニス大会のお知らせ◆

日頃のコロナ禍での運動不足を解消し、また、緑園地域の住民どうしの交流を深めるため、緑園テニス同好会では、「緑園オープンテニス大会」(RCA 後援)を企画いたしました。

ご参加希望の方は、下記へメールまたは、電話で予約の上、マスク着用でご来場下さい。当日、会場入口では、コロナ感染防止のため、手首の消毒を実施しますのでご協力ください。

◆日時：10月15日(金) 集合8時45分 (雨天順延：10月22日(金))

◆場所：相鉄遊水池テニスコート

◆参加料：1,000円(参加者には、弁当・お茶を提供)

◆内容：4ゲーム先取のチーム対抗戦

チーム編成及び組み合わせは事前に大会事務局が準備します
一人最低4試合を行います。

◆申し込み：テニス同好会吉田宛て

Mail：tokio_yoshida@yahoo.co.jp

携帯：090-3901-0324



◆【花の頒布会開催のお知らせ】(緑化推進委員会) ※ 会員限定 ◆

私達の街を緑と花のあふれる美しい街にしましょう”を合言葉に恒例の「秋の花の頒布会」を下記の通り開催致します。頒布会会場に用意される花苗は、皆様のお好きな種類や色をご自分の目で確かめて選んで購入することができます。一方、ご家庭で増やしたり必要でなくなった花や樹木の苗を必要なご家庭に提供(無料)する「グリーンバンク制度」の場を設けますのでご活用下さい。

なお、状況を見て新型コロナ感染防止策を実施して開催します。

◆日時：10月23日(土) 雨天決行 午前8時30分～10時30分

◆会場：緑園西小学校校庭(東小学校ではありませんのでご注意ください)

◆価格：1株70円(一世帯20株まで)20株を超える分は100円となります。

★花の頒布券(下)を切り取り、氏名・住所をご記入の上お持ちください。

★精算の際は、予め小銭をご用意頂き、三密防止にご協力下さい。

★車での来場はご遠慮ください。

ご協力よろしくお願いいたします。



花の頒布券(2021年度秋)



Ryokuen

住所：緑園

丁目

氏名：

購入株数：

株